

活動日（雨、きのこの観察会）



令和4年7月10日（日）
会員11名が参加。雨で作業が出来ず、ミーティングの後、傘をさしてきのこの観察会を行った。はじめにきのこ栽培地を見て、その後「四季ときめきの森」へ。ミカワクロアミアシグチをはじめテングタケの仲間やキクラゲ、カワラタケやサルノコシカケの仲間など多くのきのこを見付けて観察した。【写真：傘をさしてきのこの観察をした】

活動日（竹林の垣根修理）



令和4年7月17日（日）、
6月から始めた竹林の垣根修理の続きを7月17日、24日、31日の3回にわたって3名で行った。垣根の上はホテイチクを利用していたが腐りが早くすぐに傷むので、モウソウチクの四つ割りを乾かし面取りし、これを長い木ねじを使い杭に固定した。2段目、3段目は虎ロープだが見栄えが良くすっきりとした。【写真：竹林の垣根を修理する】

活動日（池上の植樹地で下刈り）



令和4年7月17日（日）、
会員12名が参加。昨夜の豪雨で山から水がしみ出し散策路の坂道は川のように水が流れ、傾斜の無い所は水浸しになっていた。そんな中じゃぶじゃぶ池上のコナラ植樹地で草刈機5台を使って下刈りを行った。中ほどから上は笹、下は木や草でこれらを刈る。笹は早目、早めに刈らないと手に負えなくなる。【写真：草刈機を使って下草を刈る】

活動日（植樹地下刈りと周辺の草刈り）



令和4年7月24日（日）、
会員12名が参加。じゃぶじゃぶ池上のコナラ植樹地の下刈りとその周辺の散策路、視聴覚教育センターからキャンプ炊事場への道、じゃぶじゃぶ池から芝生広場に続く道などで草刈機は5台を使って草刈りを行った。ここではコナラを5期に分けて植樹したが1~2期目の所はあまり下草が茂らなくなっている。【写真：草刈機で散策路の草を刈る】

「四季ときめきの森」で伐木調査



令和4年8月3日（水）、
会員3名と市役所1名、業者2名が参加。愛知県の令和3年度里山林整備事業によって「四季ときめきの森」のコナラやクロバイ等の大径木の枯木の伐採やシイなどの大径木、密になった木の伐採も行った。今年度は2年目としてその続きを行うため、昨年の調査リストの確認と追加すべきものの調査を行った。【写真：「四季ときめきの森」で調査をする】

活動日（さくら広場の草刈りなど）



令和4年8月28日（日）、
会員13名が参加。さくら広場の東側、県道沿いのA4ブロックと今年植樹した管理道路の山側のブロックで草を刈る。山側のブロックは道路から一段高くなっており、道路との斜面は足場が悪く作業がしにくい。道路付近で刈った草は道路の反対側のサクラの根元にまいた。休憩所前の花壇の草抜きも行った。【写真：管理道路の山側のブロックで草を刈る。】

活動日（森でシイなどの除去、草刈りほか）



令和4年9月11日（日）、
会員15名が参加。「四季ときめきの森」の芝生広場から小淵志ち像までの間でシイとヒメユズリハの除去を行う。稚樹は出来るだけ引き抜き、それ以上のものは手鋸で切る。太いシイはチェーンソーで伐った。さくら広場の住宅の上のブロックで草刈機2台を使って草を刈った【写真：「四季ときめきの森」でシイやユズリハの除去をする】

活動日（森でシイなどの除去、草刈りほか）



令和4年9月25日（日）、
会員14名が参加。森で手鋸を使ってのシイやユズリハの除去作業は靴やズボンにサクサの引っ付き虫がつき、サルトリイバラやカラズンショウのとげが行く手を阻む。スズメバチの巣に驚き、ヤマウルシに悩まされた。園路沿いの太いシイの木4本はチェーンソーで倒して処理した。【写真：森の中のヒメユズリハの稚樹】